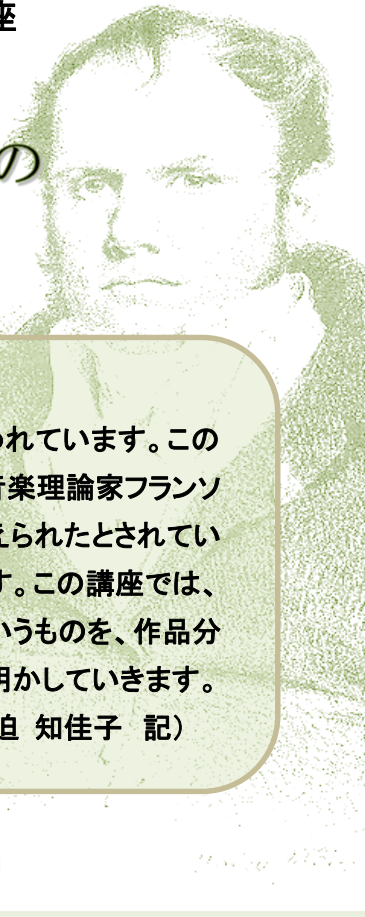


# 『調性とは何か？—F.-J. フェティスの和声理論に見る調性の発展史—』



## ◆ 講座概要 ◆

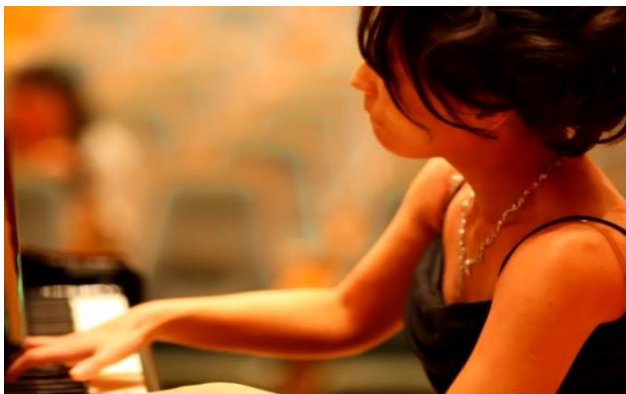
こんにちは、「調性」という言葉は、音楽に関わる様々な書物で、当たり前のように使われています。この言葉は、19世紀初頭に出版された音楽事典の中で初めて使用され、ベルギー出身の音楽理論家フランソワ＝ジョゼフ・フェティス(François-Joseph Fétis 1784-1871)によって明確な定義を与えられたとされています。フェティスの定義は、いまなお基本的な調性概念の枠組みとして生き続けています。この講座では、フェティスが和声の進歩の歴史を考察して独自に理論化した「4つの調性システム」というものを、作品分析を交えながら紹介し、それによって、調性概念の黎明期における思考の実態を解き明かしていきます。その思考の在り方は、現代の多義的な調性概念にも大いに関連しているのです。(大迫 知佳子 記)



講師：大迫 知佳子 *Chikako OSAKO*

## 講師 プロフィール

1979年広島県福山市出身。近藤謙氏の指導の下、お茶の水女子大学大学院人間文化研究科博士後期課程修了。博士(人文科学)。お茶の水女子大学大学院研究院研究員(公益財団法人花王芸術・科学財団研究助成)、ブリュッセル自由大学哲文学部音楽・映画・舞台芸術研究所客員研究員(日本学術振興会「組織的な若手研究者等海外派遣プログラム」助成)、同大学日本学術振興会海外特別研究員を経て、現在、京都大学人文科学研究所にて日本学術振興会特別研究員PD。主たる専門は、近代国家形成期ベルギーの音楽理論史・音楽文化政策史。日本音楽学会、日本リズム協会、Société belge de musicologie、社会文化学会、ベルギー研究会、広島芸術学会会員、「ヒロシマと音楽」委員会委員。趣味は読書、料理、お酒を飲みながら夫と他愛ない話をする事。



2016. 3. 21 (月・祝)

14:00 Start (open 13:30)

※ 講義終了後、学振申請書に関する相談を受け付けます。詳細はお問合せください。

(担当：大迫 知佳子)

会場 BUNCADEMY

目黒区鷹番 3-1-3 リエール鷹番 303号  
(東急東横線 学芸大学駅から徒歩1分)

受講料 一般 1,000円 / 学生無料



ご予約・お問い合わせ

info@buncademy.co.jp

## 若手研究者による BUNCADEMY 音楽学講座の趣旨

BUNCADEMY では、人文科学や芸術分野の優秀な若手研究者をお招きして、彼らの専門研究についてお話を聞く、「若手研究者による音楽学講座」のシリーズ企画講座を開催しています。極めて狭き門とされる人文科学や芸術分野の研究職の道を目指して頑張っている、高い志と強い意志をもった人材を応援することは、Buncademy 設立趣旨の根幹をなしている重要な理念でもあります。

人文科学や芸術分野の学者の多くは、二桁年数をひたすら研究に捧げ、その努力が実を結んで研究者としての一步を踏み出す頃は、既に若くない若手研究者となっています。しかし、その人材登用の門さえもどんどん狭くなってきており、メディアでは国立大学から文系が消えるかもしれないとの衝撃的な報道が出るなど、文系研究者をさらに絶望させてしまうような現実の状況です。これは日本だけの話ではありません。これは、テクノロジーが純粋科学の、文明が文化の代替となってしまっている時代が抱えている大きな問題であり、未来に何を繋げていくのかということから考えると、現代社会の生き死の問題にも直結しています。

Buncademy は、文化と学問そして芸術が土台となる社会を指向しており、また人文科学と芸術分野で高い研究能力と専門的知識をもった人材を厚く支援します。その人材支援の小さな一步として、この「若手研究者による音楽学講座」のシリーズ企画講座を開催します。

(沈 孝静 記)

### 若手研究者による音楽学講座：開催終了講座

◎ 第 1 回 1A 講座：2014/12/21(日) / 1B 講座：2015/01/18(日)

講師：沈 孝静 (しむ ひよじょん)

[お茶の水女子大学大学院博士後期課程修了(人文科学博士) / お茶の水女子大学みがかずば研究員(当時)]

テーマ：1A 講座：「モートン・フェルドマンの後期作品における記譜のイメージに関する考察」

1B 講座：「モートン・フェルドマンの音楽作品における音楽構造と音色形成の関わりについて」

◎ 第 2 回 2015/03/21 (土)

講師：今野 哲也 (こんの てつや)

[国立音楽大学大学院博士後期課程創作研究領域修了(音楽博士) / 国立音楽大学音楽学研究室助手]

テーマ：「《抒情組曲》第 I 楽章における音列の再考察 —A. ベルクの手稿から読み取れるもの—」

◎ 第 3 回 2015/11/28 (土)

講師：西田 諭子 (にしだ さとこ)

[お茶の水女子大学大学院博士後期課程修了(人文科学博士) / お茶の水女子大学研究院研究員]

テーマ：「ショパンの和声・調性書法における強調音のはたらき」

BUNCADEMY

◎ <http://buncademy.co.jp>

◎ <http://buncademy.co.jp/wordpress/>

◎ <https://www.facebook.com/buncademy>